

# 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（カルタヘナ法）に係る申請案件の検討状況について （平成17年4～6月分）

平成17年7月26日  
農林水産技術会議事務局  
技術安全課

## ○ 農林水産技術会議の意見を送付した案件について（報告）

平成17年4～6月においては、下表のとおり、第一種使用規程4件、第二種使用規程1件について学識経験者からの意見の提出があり、農林水産技術会議としてもこれらの意見は適切である旨意見を付して、消費・安全局長に送付した。

### 〈第一種使用規程〉

申請案件	第一種使用等の内容	検討会開催日	学識経験者からの意見	意見送付月日
【日本モンサント(株)】 除草剤グリホサート耐性アルファルファ (J-101)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	〔平成16年 7月23日 平成17年 1月28日 2月18日 3月23日〕	「生物多様性影響の生ずるおそれはないとした生物多様性影響評価書の結論は妥当」	平成17年 4月21日
【日本モンサント(株)】 除草剤グリホサート耐性アルファルファ (J-163)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	〔平成16年 7月23日 平成17年 1月28日 2月18日 3月23日〕		
【日本モンサント(株)】 除草剤グリホサート耐性アルファルファ (J-101×J-163)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	〔平成16年 7月23日 平成17年 2月18日 3月4日 3月23日〕		
【日本モンサント(株)】 除草剤グリホサート耐性ワタ (MON88913)	食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	〔平成17年 3月4日 4月28日 6月9日〕		平成17年 6月24日

注) 検討会開催日欄の ( ) 内は農作物分科会、それ以外は総合検討会である。

### 〈第二種使用規程〉

申請案件	第二種使用等の内容	検討会開催日	学識経験者からの意見	意見送付月日
【(財)実験動物中央研究所】 ポリオウイルス受容体遺伝子導入マウス (PVR, <i>Mus musculus</i> G.) (Tg PVR21/IQI)	ポリオ生ワクチン検定用実験動物の生産及び販売を目的としたポリオウイルス受容体遺伝子導入マウスの育成及び繁殖	平成17年 5月9日	「拡散防止措置は有効。なお、運動能力等で、宿主と異なる性質が認められた場合、報告を求めることとする」	平成17年 5月25日

## 第一種使用規程の意見送付状況

平成17年6月30日現在

作物名	意見送付数	承認件数		経過措置	
		うち栽培	うち隔離圃場等 (使用期限終了)		うち栽培
アルファルファ	3				
イネ	20	18 (2)		18 (2)	
カーネーション	5	5	5		
ダイズ	1	1	1		3
テンサイ	1	1		1	
トウモロコシ	17	13 (1)	10	3 (1)	10
ベントグラス	1	1		1	
ワタ	9	7 (1)		1 (1)	
ナタネ					10
パパイヤ					1
合計	57	46 (4)	16	24 (4)	24

注)「隔離圃場等」には隔離圃場における栽培の他、一般圃場であるが、栽培場所を限定した承認も含む。また、( )内は使用期限が終了しているもので内数である。

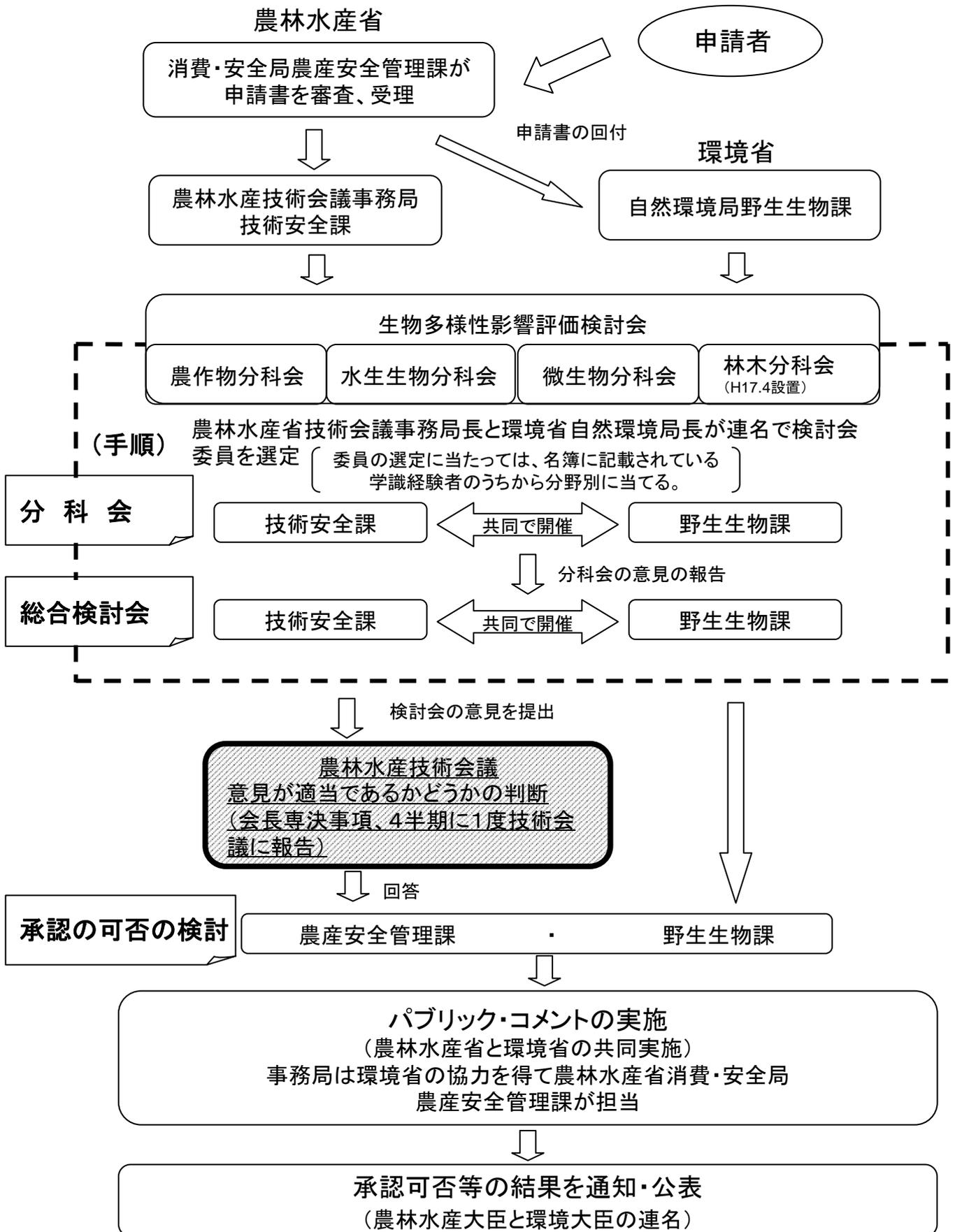
## 第二種使用規程の意見送付状況

平成17年6月30日現在

動物名	意見送付数	確認件数
マウス	8	8
ラット	1	1
合計	9	9

(参考)

### 第1種使用等の場合の承認手続き(第1種使用規程の承認)



## 第2種使用等の場合の確認手続き(拡散防止措置の確認)

